

株式会社ファストコーディング

事業継続計画

令和4年5月1日 作成

令和6年8月28日 改訂 (第4版)

目 次

BCPの基本方針.....	2
1. 目的.....	2
2. 基本方針.....	2
3. 重要商品.....	3
被害想定.....	4
重要商品提供のための対策.....	5
4. 事前対策の検討.....	5
緊急時の体制.....	9
5. 緊急時の統括責任者.....	9
BCPの運用.....	10
6. BCPの定着.....	10
7. BCPの見直し.....	10

BCPの基本方針

1. 目的

本計画は、緊急事態（地震の発生等）においても、従業員及びその家族の安全を確保しながら自社の事業を継続し、お取引先様各位に与える支障を最小化することを目的として策定したものである。

2. 基本方針

当社は、以下の基本方針に基づき、緊急時における事業継続に向けた対応を行う。

基本方針
人命（従業員・顧客）の安全を守る
自社の経営を維持する
顧客からの信用を守る
供給責任を果たし、従業員の雇用を守る

3. 重要商品

緊急時においても、自社で優先的に継続もしくは復旧させる商品・サービス（以下、重要商品という）は、以下のとおりである。

重要商品名
フロントエンド開発を通じた Web サービスの構築

被害想定

本計画における緊急時の被害状況を以下のとおり想定する。

大規模地震（震度 5 弱以上）で想定される影響

インフラへの影響

ライフライン



- 停電が発生し、水道とガスが停止する。
- その後、電気、水道、ガスの順番で復旧する。

利用の可否：×

情報通信



- 電話やインターネット等が発生直後は、つながらなくなる。
- その後、ケーブル断線の復旧等により、順次復旧する。

利用の可否：×

道路



- 一部の道路が通行規制となる。
- その他の道路で、渋滞が発生する。

利用の可否：△

鉄道



- 発生直後は、鉄道の運行が完全に停止する。
- その後、被害の少ない地域から順次再開する。

利用の可否：×

あなたの会社への影響

人



- 設備・什器類の移動・転倒、耐震性の低い建物の倒壊、津波の発生等により、一部の従業員が負傷する。
- 従業員やその家族の負傷、交通機関の停止等により、一部の従業員が出勤できなくなる。

情報



- パソコン等の機器類が破損する。
- 重要な書類・データ(顧客管理簿、仕入先管理簿、商品の設計図 等)が復旧できなくなる。

物



- 工場・店舗等が、大破・倒壊・浸水する。
- 固定していない設備・什器類が移動・転倒する。
- 商品・備品類が落下・破損する。
- 仕入先の被災により、部品や原材料等が調達できずに、商品の生産・販売ができなくなる。

金

- 工場の生産停止や従業員の出勤率の低下により事業が停止してしまい、その間の売上がなくなる。
- 会社の運転資金(従業員の給与、賃借料等)と建物・設備等の復旧のための資金が必要となる。



重要商品提供のための対策

4. 事前対策の検討

重要商品を提供するための事前対策は以下のとおりである。

重要商品	フロントエンド開発を通じた Web サービスの構築
------	---------------------------

経営資源(人)への事前対策

【ステップ 1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ 2】実施方法
従業員の安否確認ルール 決定や安否確認手段の確保 を行っているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	業務用メッセージアプリによる確認、および電話連絡 網を使った確認
緊急時に必要な従業員が出 社できない場合に、代行で きる従業員を育成している か？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	・全ての業務を日頃からマニュアル化し、社内 KnowledgeBase へ登録する ・登録されたマニュアルについて、緊急時の統括 責任者が臨時担当者閲覧権限を付与する

経営資源(物)への事前対策

【ステップ 1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ 2】実施方法
什器や棚等、設備を固定しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	什器は固定され、また必要最低限の物品以外は戸棚に格納されている。
原材料の代替調達や代替生産等、業務を代替して行う手段を確保しているか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	
		(原材料の仕入れや外注業務は原則発生しないため対策しない)

経営資源(情報)への事前対策

【ステップ 1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ 2】実施方法
重要なデータを特別に保管 (バックアップ、耐火金庫 等) しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	データはクラウド上に保管し、個々人の作業端末内には作業時以外保存しない。
緊急時に取引先等へ情報を 発信、取引先等の情報を収 集する手段を整備している か？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	緊急時は、統括責任者もしくはそれに任命されたものが、SFA（営業支援ツール）を利用したメール配信システムを利用して顧客への連絡を行う。

経営資源(金)への事前対策

【ステップ 1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ 2】実施方法
操業が停止した場合に、必要な運転資金を把握しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	十分な運転資金を現金で確保している
緊急時に運転資金として活用できる現金・預金を準備しているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	十分な運転資金を現金で確保している

その他の事前対策

【ステップ 1】事前対策の実施状況の把握		【ステップ 2】実施方法
取引先及び同業者等と災害発生時の相互支援について取り決めているか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	ISMS 認証取得に際して BCP 計画を発表し、Web サイトからいつでも閲覧できるようにしている。

5. 緊急時の統括責任者

地震等の災害発生により、緊急事態となった際の統括責任者及び代理責任者は以下のとおりとする。

統括責任者の役割	統括責任者	代理責任者 ①
■ 全社の対応に関する重要な意思決定及び 指揮命令	社長	営業部長

6. BCP の定着

BCP の重要性や進捗状況等を社内に周知するため、定期的に従業員に対して、以下の教育を実施する。

教育計画		
誰が？	何をする？	いつ？もしくは どのくらいの頻度で？
経営者	従業員に対して、BCP の進捗状況や問題点を説明する	毎年 1 回

7. BCP の見直し

BCP の実効性を確保するため、以下の基準に基づき BCP の見直しを行う。

BCP を見直す基準

- 日頃の顧客管理、制作工程管理の結果に大幅な変更があった場合、商品・サービスの変更・追加、制作プロセスの更新、人事異動等があった場合は、BCP を見直す必要があるか検討を行い、その必要があれば即座にその変更を BCP に反映する
- 毎年 1 回以上、事前対策の進捗状況や問題点をチェックし、必要に応じて BCP を見直す

以

